



並木中等story

令和4年7月5日号

指摘されることは良いこと！

「また、言われちゃったー！嫌になっちゃう。」との生徒の声を聞いてしまいました。誰かに自分のことを指摘されるのは嫌かもしれません。しかし、皆さんにはその考え方を少し変えてもらいたいです。まず、“指摘されるのは嫌である”ということの心理面を探ってみましょう。なぜ嫌なのか。“指摘されることは恥ずかしいから”“指摘されることは間違いを突きつけられたことと同じだから”。このようにみると“指摘＝否定”のような感情になるからと考えられます。

並木中等では失敗を乗り越え、試行錯誤することを大切にしています。その際、意見



を言ってくれる人、否定してくれる人は専門用語で“異質な他者”と呼ばれ、より高度なレベルに到達するための協力者なのです。決して、否定や意見をする人はいじめっ子や敵ではありません。より高度な発想を生むための協力者と思ってください。反論を含んだ助言を嫌がることは成長や新たな発見を遠ざけることにもつながります。意見の交換が私たちを成長させてくれます。嫌がらないでください。

《祝！世界水泳 銀メダル》

本校の第7回の卒業生である佐藤友花さんが、6月20日にハンガリーのブダペストで開催された世界水泳選手権アーティスティックスイミングの混合デュエット・テクニカルルーティン決勝で日本勢初の銀メダルを獲得しました。

おめでとうございます。